



読書の秋です！
まずは一冊の本を
手にとって…

坂小っ子だより（第61号）

五ヶ瀬町立坂本小学校H27 13号

平成27年10月 9日（金）

西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所3446番地

「約30年の時を超えて」

校長 山下 多門



本校の課題の一つに「学力の向上」があります。私たち教職にあるものは、常に学び続けることで子どもたちの前に立ち、指導に当たらねばなりません。本年度も各先生方一人一人が自らの課

【1年生の算数の学習】題とする授業を他の職員に公開し、研究協議を行いながら、指導力の向上に当たっています。その一環として、1日（木）に1年生算数科の授業研究会を行いました。日記文の中から、必要な情報を整理して取り出し、問題に沿って答える内容でした。ただ、たし算、ひき算ができるだけでなく、日常生活においてこれまで学習したことがらを使い、思考しながら解いていきました。今後、
全国学力テストや県学力テストに出題されるB問題（活用問題）
へ発展していく最初の段階の問題に取り組みました。



4月の入学以来、毎日元気に登校し、友だちや上級生、先生方との学校生活をとおして、日に日に成長していく姿を見せてくれる1年生です。緊張することなく、元気に精一杯授業に取り組む様子を参観できました。

【成長した姿を見せる1年生】これからさらに、どんな伸びを見せてくれるか楽しみです。

当日は、他校の校長先生方や町教育委員会の先生、そして遠路はるばるこの会に参加をしてくれたS先生が参観してくださいました。S先生は、34年前、私が大学を

卒業したばかりの教師生活1年目に3年生、3年目に5年生を受けもった時のクラスに在籍していた教え子です。小学校の教師となったS先生は、いくつかの学校で受け持ちの子どもたちや保護者、そして先輩や同僚の先生方との素敵なお会いをしながら、自らの教師としての力量や人間性に磨きをかけ、約30年の時を超えてこの日同じ教室に集いました。



私にとって、一人の教師として同じ職にある教え子と同じ授業を参観しながら、お互いの意見を述べ合ったり、聞き合ったりできる時間は『至福の時』がありました。



今年も楽しですね！「おはなし会」

さて、坂本小家庭教育学級の一環として、今年も読み聞かせサークル「つくしんぼ」の皆さんの協力の下、夜の「おはなし会」を計画しています。（別紙案内参照）昨年度は大型絵

【昨年度のお話会から】本やわらべ唄、語り等を聞かせていただきました。子どもたちや保護者を含めて60名ぐらいの参加があり、大いに盛り上りました。美しい絵が描かれた挿し絵を見ながら、あるいは、挿し絵なしでその「語り」にどっぷりと浸るなどいろいろな趣向を凝らして子どもたちや保護者の皆さんを楽しませていただきました。今年も坂本小の子どもたち、兄弟姉妹、保護者の皆さん、（特に男性の皆さんも）、おじいちゃんやおばあちゃん、ご近所の皆さんも奮って多数参加いただき、秋の読書活動を盛り上げていきたいなと考えているところです。よろしくお願ひいたします。

1 日 時 10月28日（水）

午後7時30分開演 午後8時30分終了予定

2 場 所 坂本小学校 ホール

3 内 容 わらべ唄、絵本（大型絵本）、言葉遊び、語り等

〔変更あり〕 ※ 楽しい内容を準備していただいている。



